2026年度 第23回東北クラブバレーボール選手権大会(みちのくカップ)開催要項
(令和9年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会東北ブロックラウンドクラブ代表決定戦)

主　催　東北バレーボール協会　　東北クラブバレーボール連盟
共　催　一般社団法人秋田県バレーボール協会　横手市バレーボール協会
主　管　秋田県クラブバレーボール連盟
後　援　横手市、横手市教育委員会、一般社団法人横手市スポーツ協会
協　賛　株式会社ミ カ サ　株式会社モルテン

1　開催期日　令和8年11月14日(土)から11月15日(日)
2　会　　場　〖大会本部・6人制男女、9人制男女〗
IRISOアリーナ横手(横手市立体育館)
〒013-0064　秋田県横手市赤阪字館ノ下48-2　℡ 0182-23-7151
〖マスターズ男子〗
境町地区交流センター・ふるさと館
〒013-0821 横手市上境字谷地中144-1 ℡ 0182-36-1200

3　種　　別　6人制男女・9人制男女、マスターズ男子
4　参加資格　2026年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」により、「クラブ」として有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成され、東北各県の代表として推薦されたチーム。 原則として各種別とも各県1チームとする。
なお、マスターズ種別の年齢基準は令和 8(2026)年4月1日をもって満40歳以上の選手で構成されたチームであること。
但し、種別によって参加できない県がある場合は、①開催県、②登録チームの多い県、③開催地近県、④主催連盟の会長推薦の順で補充するものとする。
5　競技規則　2026年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制、9人制競技規則による。
ただし、マスターズ男子においては、特別ルールを実施する。(1試合のベンチ入り選手18名以内、試合への出場は15名以内)
6　競技方法　競技初日は、各種目A、Bブロック各3チームによるリーグ戦を行い、各ブロック2位までが翌日の決勝トーナメントに進出する。 各ブロック3位のチームについては、翌日親善試合(交流戦)を行う。マスターズ男子は、5チームによる総当たりリーグ戦とする。
すべて3セットマッチのワンボール・システムとし、3位決定戦は行わない。
7　大会使用球　本大会の使用球は以下のとおりとする
6・9人制男子、マスターズ男子　　㈱ミカサ製 カラーボール「V300W」
6・9人制女子　　㈱モルテン製 カラーボール「V5M5000」
8　チーム構成　試合時のチーム構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名と選手14名の計17名以内(9人制においては、選手15名の計18名以内)とする。ただし、大会参加申込みは、選手は18名まで申込むことができる。そして、試合毎にリベロプレーヤー2名を含む14名(9人制においては、15名)までコンポジションシートに記入することができる。
なお、選手の変更は番号を含め一切認めないので申込時には十分注意すること。
ただし、ベンチスタッフについてはこの限りにあらず、変更がある場合は、所定の用紙により届け出ること。
監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ1～4のいずれかの資格を有する者であること。
9　申込方法　JVAMRSから大会参加申込を行い、大会参加料を支払うこと。
(チーム写真のアップロードおよび大会に向けた抱負を入力すること)

10　申込締切　令和８年10月13日(火曜日)23:59まで
(期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない)

11　参加料　25,000 円（1 チーム）　JVA－MRSにて支払を行うこと

12　組合せ抽選　競技初日のリーグ戦組合せは、主管協会及び連盟が責任をもって行い、結果を関係者及び関係機関へ連絡する。
日時 ： 令和８年９月６日(日) 午後１時から
会場 ： タカカツアリーナ(大崎市古川総合体育館) 会議室
〒989-6117 宮城県大崎市古川旭４丁目 5-2 TEL0229-24-0511
翌日の決勝トーナメント戦の組合せは、各種別の A ブロック1位と B ブロック2位、A ブロック2位と B ブロック1位が対戦する。
※抽選結果は別添のとおり

13　代表者会議　各チーム必ず１名参加のこと。会場の都合上、各チーム最大２名までの参加とする。
開会式　日時 ： 令和８年11月 14 日(土曜日) 午前9時 30 分から
会場 ： IRISOアリーナ横手 (アリーナストリート1)

14　表彰　閉会式は行わず、表彰は各種別１位から３位までコート表彰とする。

15　その他
(1) 開館時間は、14 日(土)IRISO、ふるさと館 9:00、15 日(日)IRISO 8:30、ふるさと館 9:00 とする。(開館前のチームの入場は、観客席も含めご遠慮ください。)
また、コート開放は、開館時刻と同じに設定しますが、14 日(土)IRISO に限り、開会式終了後とする。
(2) 全チーム、ベンチスタッフの変更の有無にかかわらず、代表者会議後方に設置するエントリー提出所に「ベンチスタッフ(帯同審判員)変更届」を提出すること。なお、JVA-MRS の申込ページに添付する。
(3) 大会申込以外のメンバーを新たにベンチスタッフとして追加申請する場合は、確認のためJVA MRSによるチーム所属メンバー一覧表を提出すること。 また、有資格者が変更となる場合は、資格証の写しも提出すること。
(4) 練習コート及び大会案内所については特に設けない。
(5) 大会のコートアシスタント(補助役員)については、大会本部で特別準備しないので、試合のないチームから協力していただく。なお、マスターズ男子は、帯同審判員制とし、JVAMRS での申し込み時に入力すること。
(6) 大会参加者は事前に健康診断を受けること。選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分留意すること。なお、競技中の負傷については、応急処置は行うが以後の責任は負わない。救急の場合に備え健康保険証は各自携帯しておくこと。
(7) 本大会において6人制男女の部に出場し、優勝したチームは、令和９年度に開催される『天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会東北ブロックラウンド』におけるクラブ代表チームとして、準優勝チームは各県ラウンド免除チーム(東北協会推薦)として東北ブロックラウンドに出場すること。
(8) 地震、風水害等の自然災害及び感染症等により大会が中止された場合は、参加チームの旅費及び宿泊費の補填はしない。
(9) 大会に関する事前連絡を、JVA-MRS よりメール配信を行う。(11 月上旬を予定)

16　大会に関する問合せ先　東北クラブバレーボール連盟 理事長 遠藤寿幸 あて
携帯電話:090-2024-2184(午後５時以降の連絡にご協力ください)
FAX:024-529-6927(職場)
E-mail:sh-kosyoku@gol.com